



シンガポール語学研修

2024年12月12日～12月17日
中高一貫コース 高校2年生(全員)

シンガポールの地を踏む

成田空港を出発し、約7時間でシンガポールに到着しました。宿泊先の学生寮は思っていたよりも規模が大きく、生徒も驚いていました。この学生寮で4日間過ごします。英語プレゼンテーションが最大の目的です。



▲レクチャーを受ける

世界に目を向ける

シンガポールで安全な水を提供するという活動をしている方をお招きしました。コレラなどの生活水から感染する疾患についての話に、生徒たちは関心を寄せていました。自分たちの暮らす日本とは違う環境であることをリアルに感じました。



グローバル企業「one」の方をお招きして話を聞きました。「one」は日本発のコンテナ船を扱う企業で、本社はシンガポールにあります。生徒たちの意識や考えを引き出しながら話が進んでいきます。あつという間の1時間でした。

英語で発表する

中高一貫コースでは、高校2年生・シンガポール研修での英語プレゼンテーションを最終目標にして探究活動を進めており、「グローバル探究」という科目で、プログラムを組んでいます。中学1年生からペアや小グループでの発表を行い、大勢の前での発表に慣れるように経験を重ねていきます。発表の仕方や資料の集め方、スライドの作り方、さらにはアンケートやインタビュー、分析、クリティカルシンキングなども学習



内容に入っています。同時進行で、国内外での英語体験もあり、生きた英語を学んできました。高校生となってからは自分の探究テーマをより深めて完成度をあげていきます。これらすべての経験が一貫コース生の自信となっています。

歴史・文化に触れる

アラブストリート、リトルインディア、チャイナタウンを見学しました。「シンガポール仏牙寺龍華院」はチャイナタウンの中心にある大きな仏教寺院で、2007年に完成しました。中華系シンガポリアンの篤い信仰を集めています。



▲シンガポール仏牙寺龍華院の前で



▲現地の方の説明を聞く



▲奥に見えるは Marina Bay Sands

今回のプログラムでは、グループに分かれてシンガポール大学の学生と一緒に活動したり、現地の人にインタビューをしたりと、これまでの学習成果を発揮するよい場となりました。シンガポールが発展した歴史にも触れることができました。

日本語を話せるガイドの方からシンガポールの文化や歴史、時代背景などの説明を受けました。シンガポールは中国系、マレー系、インド系など様々な民族が生活する多民族国家で、英語・マンダリン(北京語)・マレー語・タミル語が公用語です。18世紀初頭からイギリスの植民地支配下にありましたが、1955年の部分自治政府成立、1959年の政権獲得、1963年のマレーシア加盟を経て2年後にはシンガポール共和国として独立し、アジア有数の近代国家といわれるまでの経済発展を遂げました。



▲ガーデنز・バイ・ザ・ベイのバイオマス発電



最終日はユニバーサルスタジオ・シンガポール(USS)で過ごしました。生活に慣れてきて、現地の人達に話しかけられて受け答えする様子に成長を感じました。

2025年度入試日程

《中学校》

[専願入試] 11月20日(土)	[適性検査型入試] 11月24日(日) 午後	
[英語特別入試] 11月24日(日) 午後	[一般入試] 第1回 2025年 1月5日(日) 第2回 2025年 1月25日(土)	[総合型入試] 2025年 2月5日(水)

斜線の入っている入試は終了しました

《高等学校》

[単願推薦入試] 2025年 1月9日(木)	[一般入試] [併願推薦入試(千鳥橋受験生対象・前期)] 2025年 1月15日(水)
	[併願推薦入試(千鳥橋受験生対象・後期)] 2025年 1月18日(土)

※詳細は本校ホームページを適宜ご覧ください。



▲学校ホームページ



▲X (旧Twitter)



▲Instagram